

施策の分野	action5（経済産業）	基本施策名	雇用環境の充実	施策担当課	商工労働課
				関係課	
施策の目的	雇用環境の充実と就業機会の確保、就労に関する情報の発信、就労に必要な技能習得の支援などを通して、雇用環境の充実を図る。				

■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標
働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	%	37.6	35.7	36.0			50.0

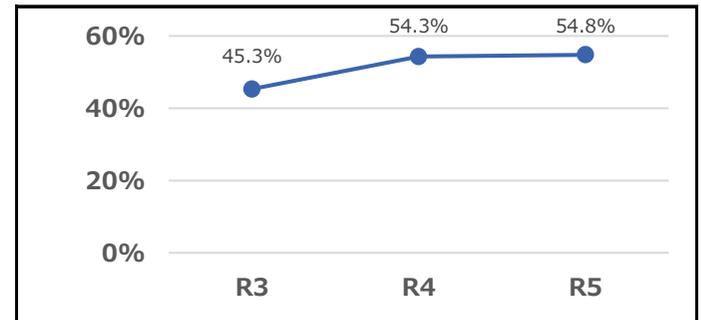
■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

令和5年度において、市民アンケートの「働きやすい環境が整っていると考える市民の割合」が0.3%増加した。要因として、物価高騰に伴う賃上げや、男性育休取得率の増加、人手不足から離職を防ぐために職場環境等の改善につながったのではないかと推測されることが挙げられる。

また、市民の生活の向上および安定を図るため、生活に必要な資金を低金利で融資する「あわら市民生活安定資金」において、令和5年度は利用者のニーズを踏まえ、借入限度額の引き上げと借入期間の延長という制度改正を実施したところ、利用件数・融資金額ともに増加した。

若者の地元就職を増やすため、次代を担う高校生に対して、地域や地元企業等の魅力を紹介する事業を行っている。アンケート結果では、高校生の約95%が満足したと回答しており、将来の地元就職につながるよう、市内企業の協力を得ながら、今後も事業の充実を図っていく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

(前年度)

支援制度の情報発信を強化し、認知向上に努められたい。
北陸新幹線開業に伴い、市内から金沢市などへ通勤する方への支援制度などを検討されたい。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

(前年度)

行政評価内部評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

(今年度)

引き続き、福井銀行との連携事業を活用するなどして、学生に地元企業を紹介する機会を設け、若者の地元就職に取り組まれたい。

(今年度)

企業へのインターンシップについての支援策等を検討されたい。
地元就職促進策について、中学生に対する取組も増やせるとよい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標							所管課	備考	
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5			最終
1	将来を担う若い世代のシビックプライドの醸成	150～152	インターンシップ受入企業数	↑	社	実績	6.0	6.0	0.0	20.0	商工労働課	令和4年度で求人・求職者マッチング促進事業廃止
						達成率	30.0%	30.0%	0.0%			
2	働きやすい環境づくり	-	働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	↑	%	実績	37.6	35.7	36.0	50.0	商工労働課	
						達成率	75.2%	71.4%	72.0%			
3	勤労者福祉の向上	151	生活安定資金融資件数	↑	人	実績	4.0	8.0	12.0	13.0	商工労働課	
						達成率	30.8%	61.5%	92.3%			
4						実績						
						達成率						
5						実績						
						達成率						
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						